

## 会 議 録

会議の名称	第7回飯塚市男女共同参画計画策定専門部会
開催日時	平成28年9月28日(水) 14:00~15:30
開催場所	飯塚市男女共同参画推進センター 3階 技能向上室
出席委員	吉柳順一委員、萬田喜利委員、妻鳥幸子委員、高橋笑子委員、白瀧登美子委員
欠席委員	小山治代委員、前田美紀委員
事務局職員	男女共同参画推進課長、企画担当主査 業務係長
会議内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 【議題】(1)(仮称)第2次飯塚市男女共同参画プラン(素案)について</p> <p style="padding-left: 2em;">&lt;事務局より第3章の修正について説明&gt;</p> <p>Q: 性自認の意味を教えてください。性同一性障がいと性自認は違うのか。</p> <p>A: 72ページの性同一性障がいの説明の中に性自認についての説明を含めている。</p> <p>A: 文部科学省の通知の中の説明がこうなっていた。</p> <p>Q: 「性同一性障がい・性自認」となるのでは。</p> <p>A: おっしゃる通り。文科省のマニュアルが「性的指向・性自認」となっているが誤解を生じやすく問題がある。学校教育課の方からマニュアルの名称に合わせた記載にしてくれと要望があったので、素案はそれに従った記載にしているが、あえて性自認を入れる必要はない。</p> <p>A: 学校教育課からの要望、文科省からの指示。</p> <p>A: 分かりにくくないか。</p> <p>A: 文科省のマニュアル通りの表記が本当にいいのか検討した方がいい。</p> <p>A: 検討する。</p> <p>Q: 37ページ、まちづくり協議会の役員の割合、34ページでは20.1%となっているが。</p> <p>A: 確かにすでに達成していることになる。持ち帰って確認する。</p> <p>A: 管理指標の所も「女性」が抜けている、役員の割合になっている。</p> <p>Q: すでに事務局に質問している件、今持っている意見や質問は後から整理してもらえるのか。</p> <p>A: 後でまとめてさせて頂く。</p> <p>A: 新たな意見等も出して頂ければ。</p>

	<p>&lt;事務局より第1・2・4章について説明&gt;</p> <p>Q：質問はないか。</p> <p>Q：各課別の施策一覧については新プランに踏襲しないのか。</p> <p>A：どちらがいいか、ご意見を頂ければ。</p> <p>Q：進捗をしていくときに行政自身はどうなのか。</p> <p>A：課ごとの管理はしやすい。</p> <p>A：検討していただきたい。</p> <p>Q：管理指標が入っているので、その数値だけが進捗チェックにならないように。</p> <p>A：管理指標だけの進行管理にはならない。</p> <p>Q：基本目標の目指す姿というのはどういう観点から出たのか。</p> <p>A：次回までに質問等あれば出してもらいたい。</p> <p>A：次回6日を予定している。10/3（月）までに質問・意見を出してほしい。随時受け付ける。</p> <p>6日に専門部会で素案を固め、12日に推進委員会。12月に市民意見募集を行いたい。10/25に本部会議を予定。</p>
会議資料	<p>① 次第</p> <p>② 資料9・(仮称)第2次飯塚市男女共同参画プラン（素案）</p>
公開・非公開の別	<p>① 公開            2 一部公開            3 非公開</p> <p>（傍聴者5人）</p>
その他	